

専門委員会開催報告

専門委員会名	第3回「確率論的リスク評価の活用及び手法調査」研究専門委員会
開催日時	2020年1月29日(水) 13:30 ~ 17:00
開催場所	JANSI 13階 B会議室(港区芝5-36-7 三田ベルジュビル)
参加人数	15名 牟田主査, 井手幹事, 新崎幹事, 當房幹事, 池側委員, 氏田委員, 江藤委員, 蛭澤委員, 久保委員, 佐藤委員, 竹次委員, 竹田委員, 武田委員, 玉置委員, 成宮委員
議 事	<p>1. 第2回委員会開催報告の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告案につき了承いただいた。 <p>2. 国内外研究マップの作成に関する議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回委員会にて牟田主査から提案されたPRAに係る国内外研究マップの作成のために、第2回委員会にて宿題事項とされた各委員による関連する研究の調査結果を踏まえ、レベル1PRA(HRA、CMF、データ、動的)、レベル1PRA(その他)及びレベル2&3PRAの3グループに分かれてそれぞれ議論し、第2回委員会にて作成したPRAに関する研究の分類(複数階層)を再検討した。 <p>3. 国内外研究マップの作成に関する宿題事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループにおいて、今回議論したところまでのステータスをA4 1枚程度にまとめて、2月28日(金)までに牟田主査及び幹事に送付する。 ・ 本年度末までに、牟田幹事より年度報告としてまとめる。 <p>4. 人材育成のアイデアに関する議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の若手技術者が理論から実務・実践まで学ぶコースの構築などの案につき議論した。 ・ 学生の人材育成の一環として、ASRAMにおける学生セッションの在り方について議論した。プレゼンテーションのセッションを設けること、アワードを授与する等の意見があった。 <p>5. 次回の委員会(第4回委員会)以降のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回委員会は2020年5月25日の週に開催する。候補日時は、5月25日(月)、26日(火)、28日(木)、29日(金)のいずれかの午後とし、今回欠席した委員の予定も踏まえた上で調整する。開催場所はこれまでと同じくJANSIにて開催することで調整する。 ・ 第4回委員会では、第3回委員会にて再検討した国内外研究マップをベースに、今後どのような分析をしていくかの課題出しの議論をする。
備 考	なし

専門委員会開催報告

専門委員会名	第2回「確率論的リスク評価の活用及び手法調査」研究専門委員会
開催日時	2019年10月18日(金) 14:00 ~ 17:00
開催場所	JANSI 13階 A会議室(港区芝5-36-7 三田ベルジュビル)
参加人数	16名 牟田主査, 新崎幹事, 當房幹事, 池側委員, 石川委員, 氏田委員, 江藤委員, 木村委員, 久保委員, 佐藤委員, 竹次委員, 武田委員, 玉置委員, 成宮委員, 増山委員, 山野委員
議 事	<p>1. 第1回委員会開催報告の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員からのコメントは特になし。 <p>2. 国内外研究マップの作成に関する議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回委員会にて牟田主査から提案されたPRAに係る国内外研究マップの作成のために、各委員がレベル1PRA及びレベル2&3PRAの2グループに分かれてそれぞれ議論し、PRAに関する研究の分類(複数階層)を作成した。 <p>3. 国内外研究マップの作成に関する宿題事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の議論で作成した研究分類について、第3回委員会までに対応、関連する研究(新技術や適用例)を各委員にて調査する。調査結果は、レベル1PRA、レベル2&3PRAの各グループの資料とりまとめ担当委員に年末までに送付する。 <p>4. 次回の委員会(第3回委員会)以降のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回委員会は2020年1月27日の週に開催する。候補日時は、1月27日(月)、28日(火)、29日(水)のいずれかの午後とし、第2回委員会に欠席した委員の予定も踏まえた上で、28日(火)もしくは29日(水)での開催を優先的に調整する。開催場所はこれまでと同じくJANSIにて開催することで調整する。 ・ 第3回委員会では、各委員が調査した研究、及び第2回委員会にて作成した国内外研究マップについて議論する。 ・ 第3回委員会にて国内外研究マップ作成に係る議論をまとめ、その後、国内外研究マップを完成させ、報告書を作成する、という流れで今年度の作業を進める。
備 考	なし

専門委員会開催報告

専門委員会名	第1回「確率論的リスク評価の活用及び手法調査」研究専門委員会
開催日時	2019年7月23日(火) 10:00~12:00
開催場所	JANSI 13階 第4会議室(港区芝5-36-7 三田ベルジュビル)
参加人数	18名 牟田主査, 井手幹事, 池側委員, 石川委員, 氏田委員, 江藤委員, 蛭沢委員, 木村委員, 久保委員, 佐藤委員, 新崎委員, 高原委員, 竹次委員, 武田委員, 玉置委員, 當房委員, 成宮委員, 山野委員
議事	<p>1. 委員会の主旨説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確率論的リスク評価の活用及び手法調査」研究専門委員会設立申請書の設立趣旨及び研究・活動項目を中心に、委員会の主旨が説明され、委員会にて確認した。 ・2019年度「確率論的リスク評価の活用及び手法調査」研究専門委員会予算申請書兼予算外申請書を基に、今後の本委員会の出席にかかる北田委員、竹田委員の旅費申請について、執行を承認した。 <p>2. 委員自己紹介・各機関でのPRAに係る活動の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員から、氏名・所属、専門分野、実務概要、人材育成に係る活動、PRAの手法開発及び活用にかかる課題と考えている項目等について説明がなされ、委員間で共有した。今後、これらの情報を基に具体的な活動方針を計画することとした。 <p>3. 今後の活動に関する議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催頻度:3~4回/年、2年を通じて合計7回程度の開催を想定し、委員会の時間帯は、議事(検討内容)に応じて10:00~12:00、15:00~17:00、あるいは13:30~17:00とすることを確認した。 ・追加の幹事を2名ほど、後ほど個別に依頼することとした。 ・今年度は国内外の研究マップをまとめ、来年度は今年度作成予定の研究マップや今後の規制動向から関係組織への提言をまとめていき、委員会の活動報告書としてまとめたいことが説明された。 ・学会年会・大会のリスク部会全体会議での報告、学会誌への投稿等を通じて、活動成果を公にしていける。本委員会の情報共有にかかる運営効率化のため学会サーバの利用も検討する。 ・次回は、10月16日(水)又は18日(金)13:30~17:00に、それぞれの専門に横串を通し、問題を共有するための議論をすることを予定する。日程は欠席3名の都合を確認した上で決定する。 ・HRAについてはHMS部会とジョイントするような枠組みを検討する。
備考	

--	--